

平成28年(2016年)12月期 第2四半期決算説明会



コスモ・バイオ株式会社

(証券コード:3386)

2016.8.9

www.cosmobio.co.jp



目次

1. 会社概要と事業の内容・・・・・・・・・・・・・・・・ p.3
2. 2016年事業環境の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ p.9
3. 2016年12月期第2四半期決算の概要・・・ p.14
4. 2016年の取り組み進捗および通期見通し・・・ p.23

1. 会社概要と事業の内容

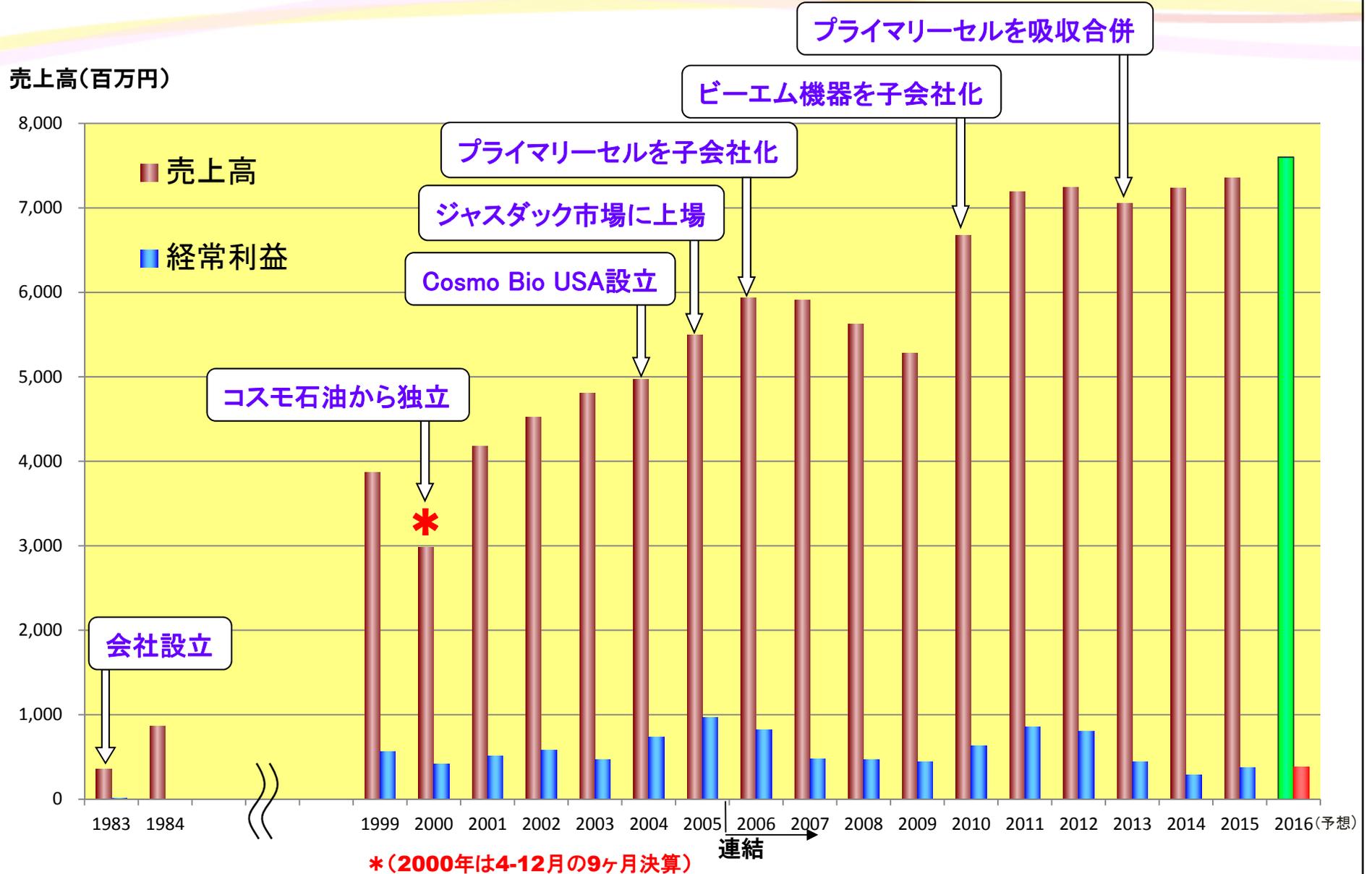
www.cosmobio.co.jp

会社概要

社名:	コスモ・バイオ株式会社
業種:	卸売業
上場市場:	東京証券取引所JASDAQ
コード:	3386
本社所在地:	東京都江東区東陽二丁目2番20号
代表者:	代表取締役社長 櫻井 治久
設立:	1983年8月25日
事業内容:	ライフサイエンスに関する研究用試薬、機器、臨床検査薬の仕入(一部自社製造)及び国内・海外販売
資本金:	918百万円
事業年度:	1月1日から12月31日まで
従業員数:	連結:121名 個別:94名 (2016年6月30日現在)
連結子会社:	ビーエム機器株式会社
非連結子会社:	Cosmo Bio USA, Inc.

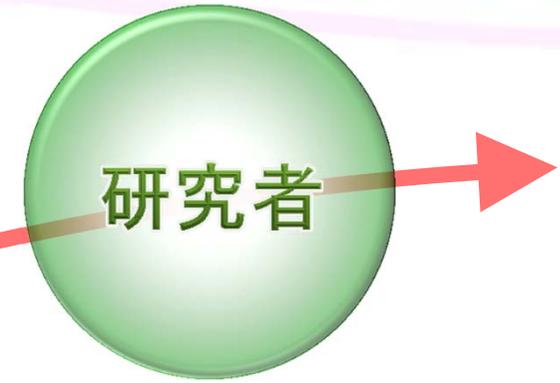


当社の歩み



ライフサイエンス研究を支援する専門商社

研究者と仕入先を結ぶ
コスモ・バイオ



大学・公的研究機関・
企業・病院など



取扱い数
約1200万品目



取り扱い商品：研究用試薬・機器

グローバルネットワーク

約**600**社の仕入網



約**30**拠点の海外販売網

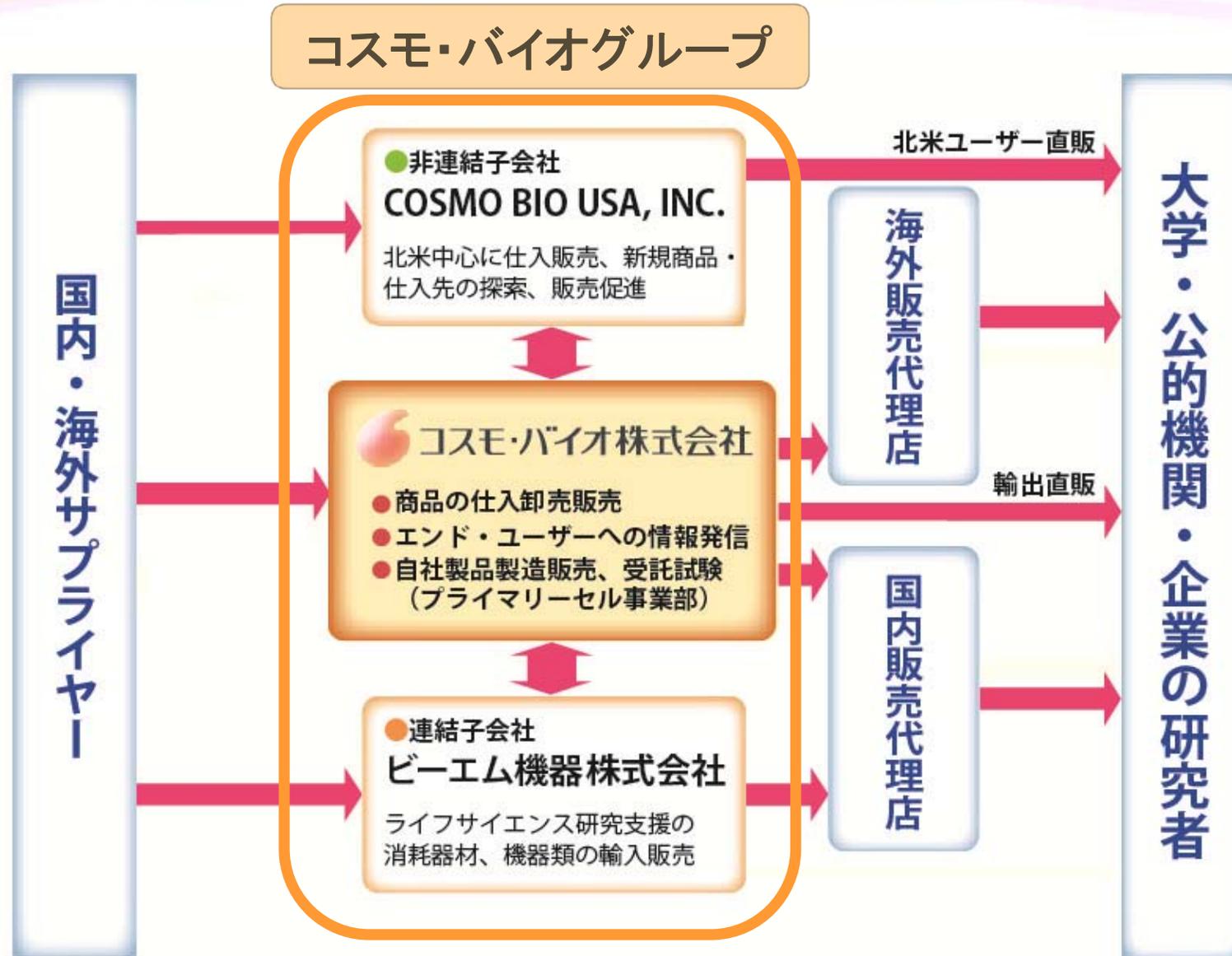


約**200**拠点の国内代理店網



コスモ・バイオ株式会社

グループ会社の役割



2. 2016年事業環境の概要

www.cosmobio.co.jp



2016年事業環境について

当社を取巻く環境

大学・公的研究費動向

企業研究費動向



コスモ・バイオ株式会社

競合会社

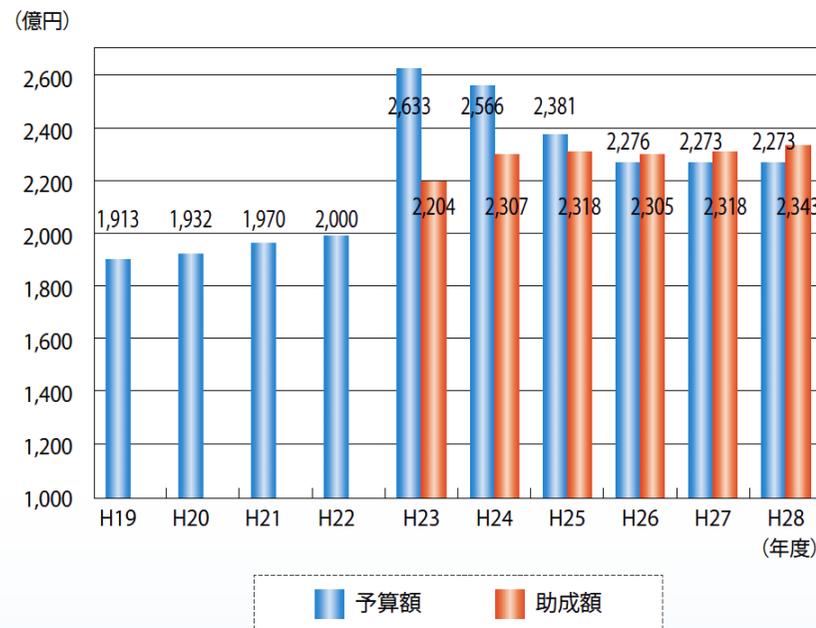
為替相場

2016年事業環境について

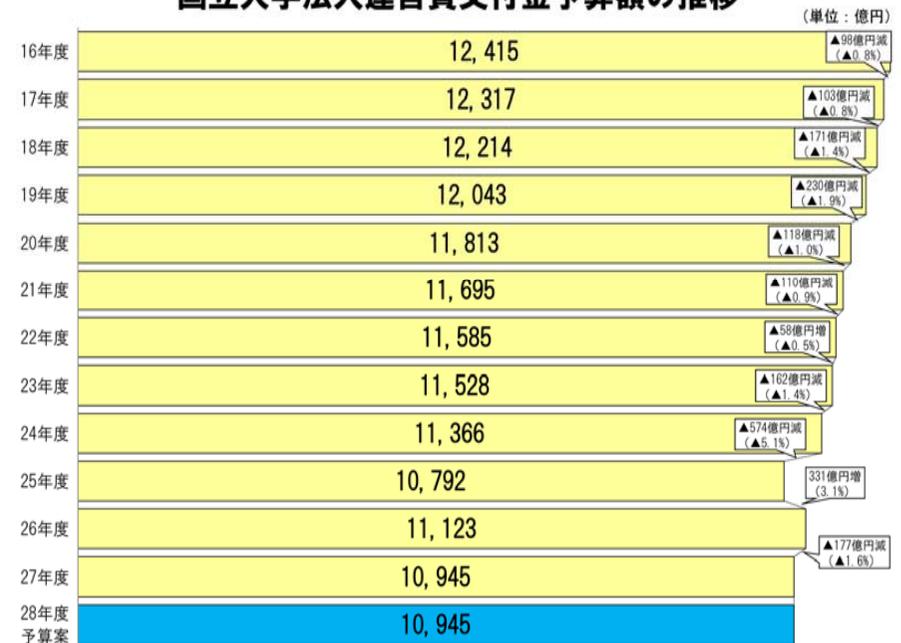
大学・公的研究機関

2016年度科研費の助成額は2,343億円であり、前年比25億円の増額。
また、2004年度(平成16年度)の国立大学等の法人化以降、2015年度までほぼ毎年度減少してきた国立大学法人運営費交付金だが、2016年度は第3期中期目標期間の初年度であることへの特別配慮として、前年比と同額の10,945億円になった。

● 科研費の予算額・助成額の推移



国立大学法人運営費交付金予算額の推移



文部科学省HPより

2016年事業環境について

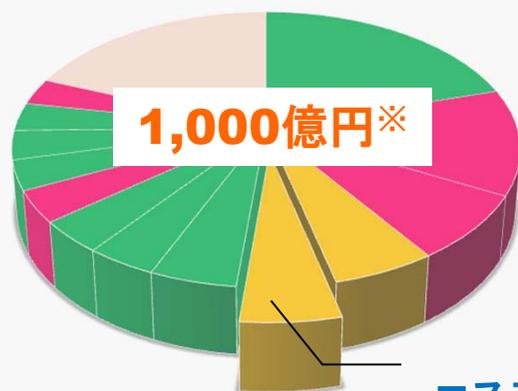
民間企業

医薬品企業関連においては、業種別研究開発費の調査によると、2016年度は対前比微減の予測である。反面、「メディカル」や「ライフサイエンス」をキーワードに、新規事業などに取り組む化学・素材関連等の異業種参入企業数が増えていることもあり、ライフサイエンス研究需要の増加は予想されるが、基礎研究分野の市場は微増から横ばい傾向が継続すると見込む。

競合会社

市場の伸び悩みに伴い、シェア獲得のための価格競争が慢性化。

ライフサイエンス研究用試薬の市場規模



◆競合会社のパターン◆

- 1 海外企業の日本法人
- 2 大手企業の子会社・部門
- 3 商社

2016年事業環境について

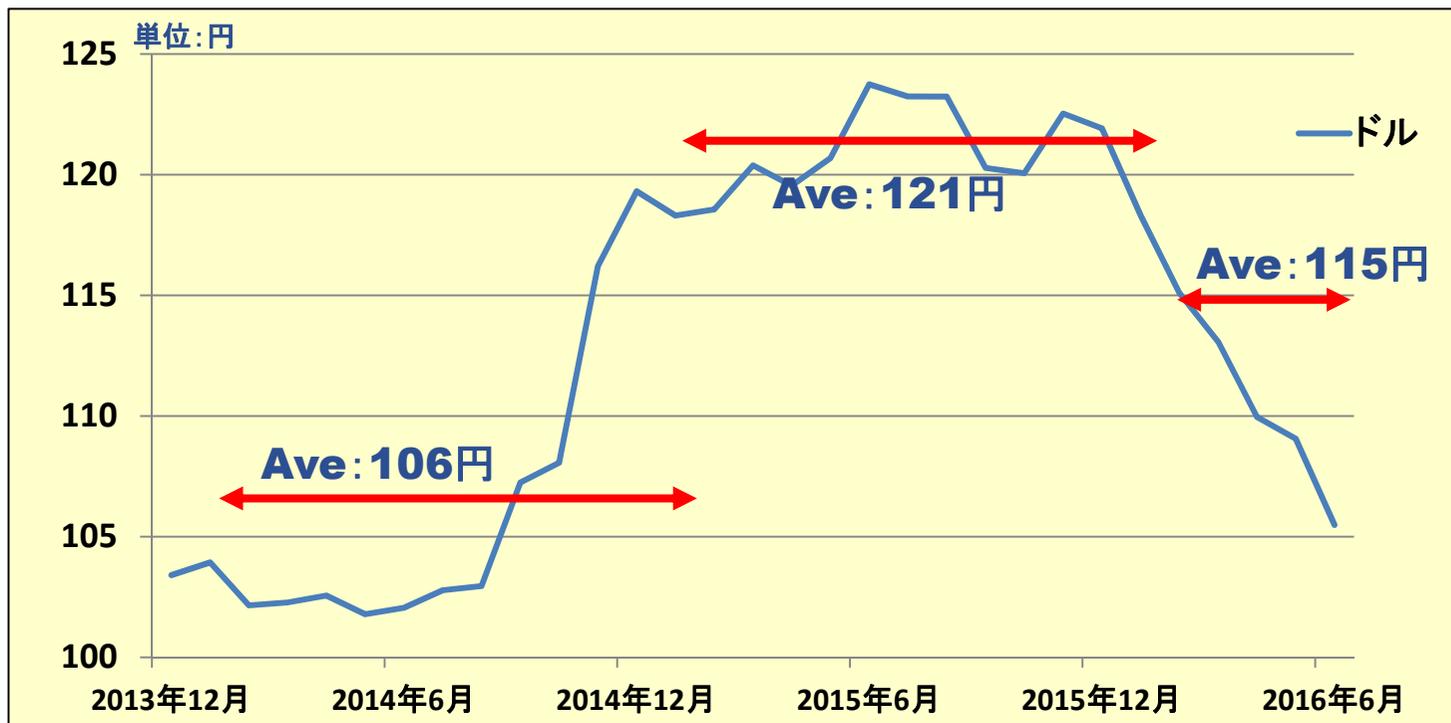
為替相場

2016年は、2015年の円安基調から一転して、大幅な円高に推移。為替変動により利益に影響（円高により仕入原価安に）

[2016年通期当初予想 125円/ドル
2016年下期予想 110円/ドル*]

*8/5の業績予想修正に伴い、当初予想125円→110円へ変更

2016年上期実績 115円/ドル

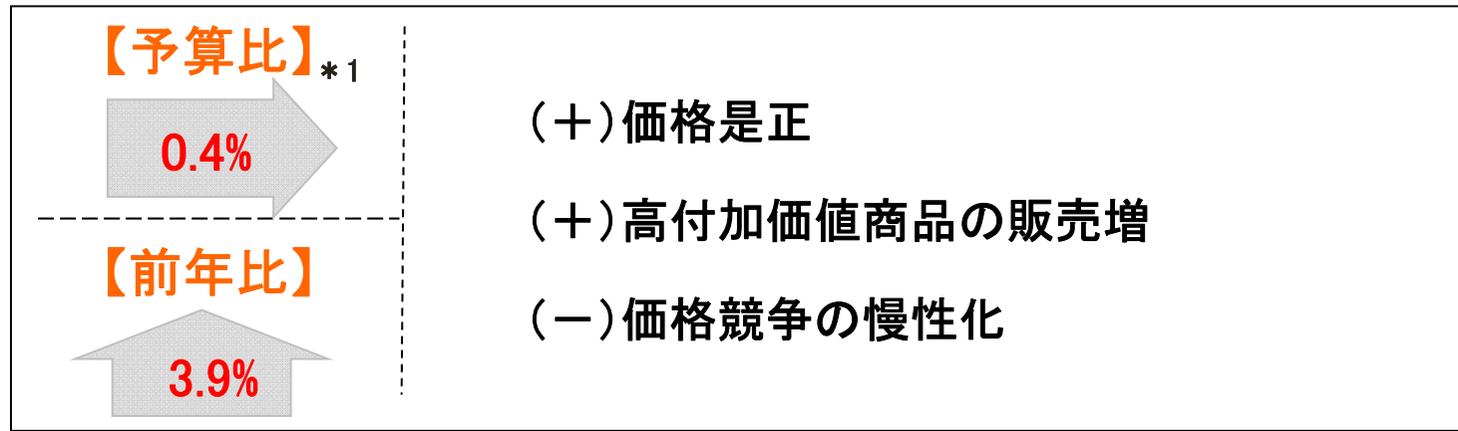


3. 2016年12月期第2四半期決算の概要

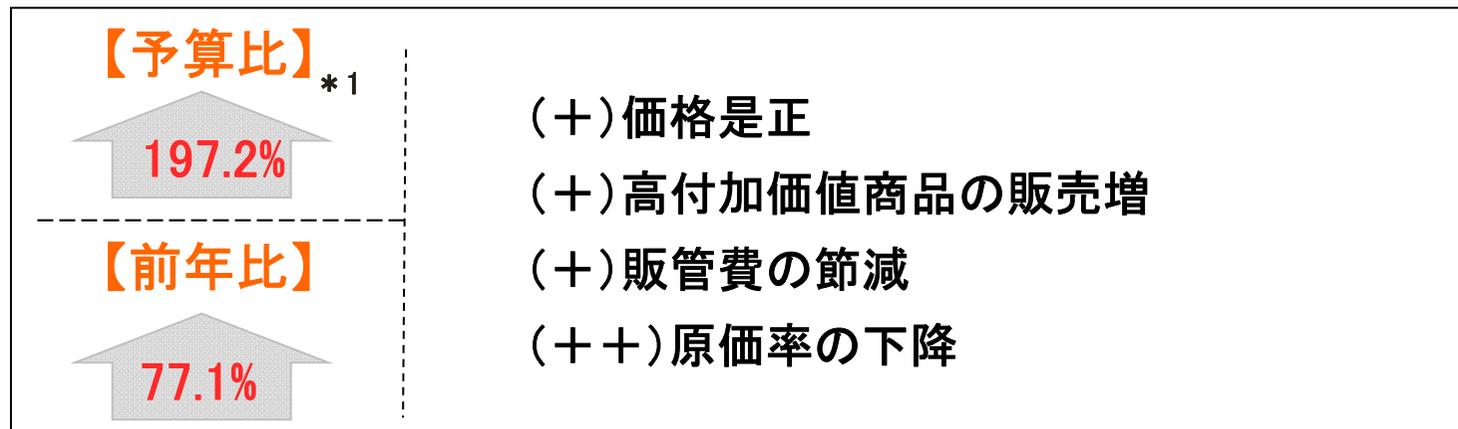
www.cosmobio.co.jp

連結業績ハイライト

売上高



親会社株主に帰属する純利益



*1 8/5に業績予想の修正をしておりますが、予算比は2/12発表数値より算定しております。



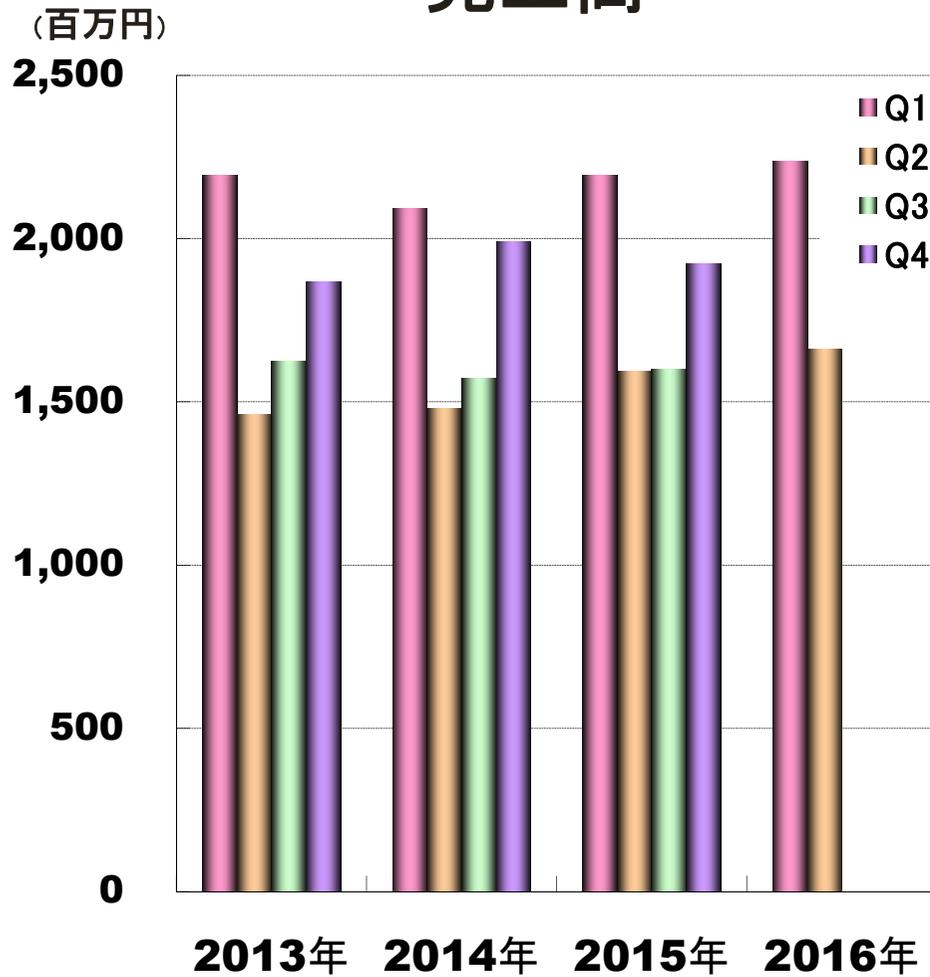
連結損益計算書

(単位:百万円)

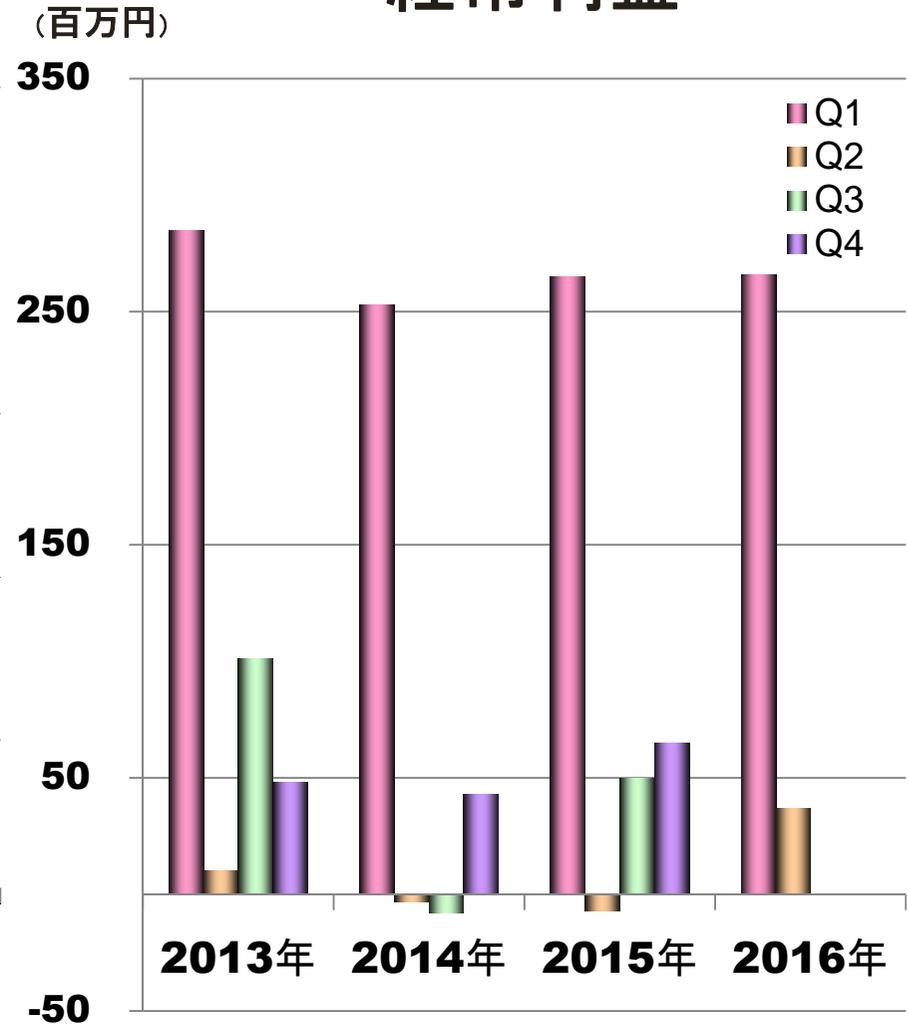
	2015年	2016年		
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額	増減率
売上高	3,833	3,983	149	3.9%
売上総利益	1,220	1,432	212	17.4%
営業利益	158	362	203	127.9%
経常利益	258	367	108	41.9%
親会社株主に帰属する純利益	145	257	111	77.1%

四半期別動向(売上高、経常利益)

売上高

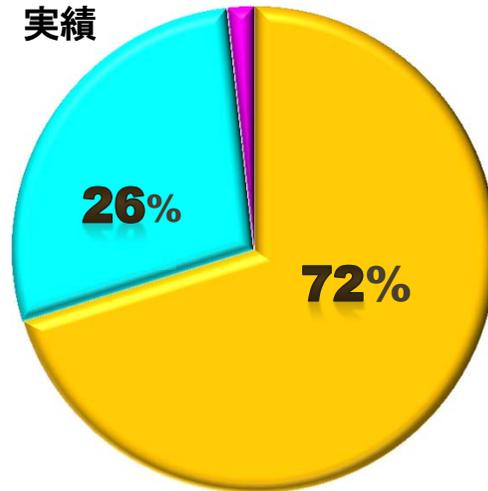


経常利益

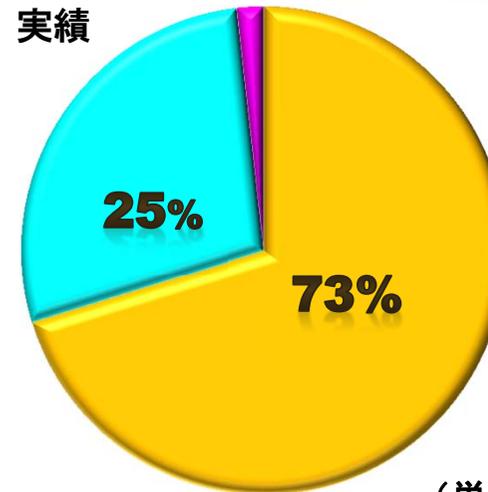


商品分類別連結売上高

2015年第2四半期累計
実績



2016年第2四半期累計
実績



(単位:百万円)

連結	2015年第2四半期累計実績		2016年第2四半期累計実績		増減額	増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比		
研究用試薬	2,762	72.1%	2,910	73.1%	147	5.3%
機器	996	26.0%	1,003	25.2%	6	0.6%
臨床検査薬	73	1.9%	70	1.8%	△3	△5.1%
合計	3,833	100.0%	3,983	100.0%	149	3.9%

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2015年12月末	2016年6月末	増減額
総資産	7,790	7,803	13
流動資産	5,266	5,667	401 注1
固定資産	2,523	2,136	△387 注2
負債合計	1,412	1,361	△50
純資産合計	6,378	6,442	64
株主資本	5,623	5,817	194
自己資本比率	76.4%	76.9%	

注1 現金および預金の増加 +452

注2 有価証券(流動資産)への振替 △303

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

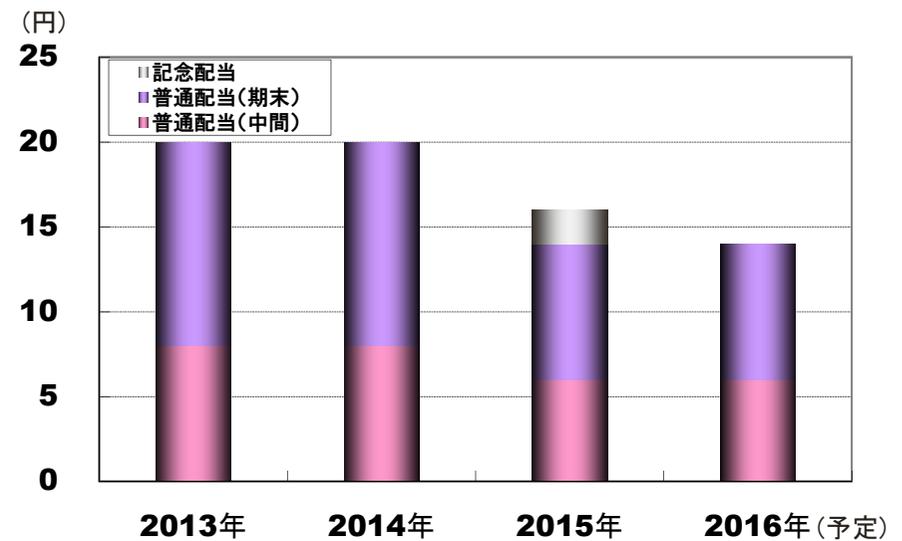
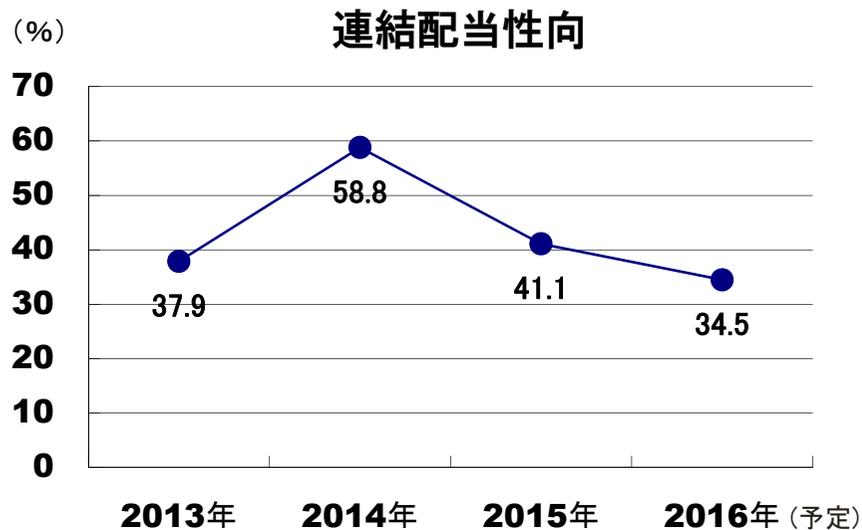
	2015年 第2四半期累計	2016年 第2四半期累計	増減額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	343	466	122	注1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65	52	117	注2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△116	△61	54	
現金及び現金同等物の増加額	162	452	289	
現金及び現金同等物期末残高	1,546	1,550	3	

注1 売上の増加

注2 社債の償還および保有投資有価証券の売却

配当について

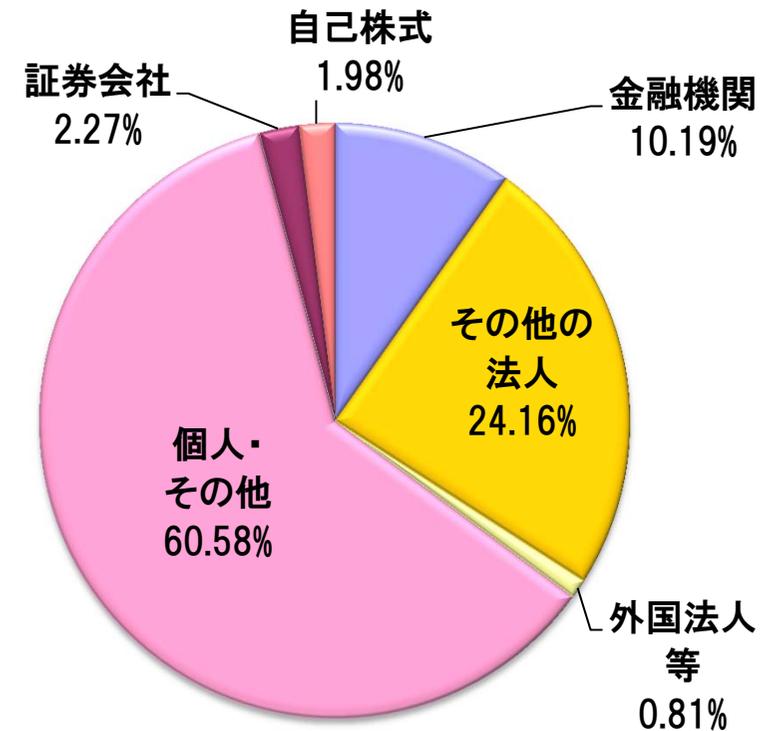
	1株当たり配当額		
	中間	期末	合計
2016年 12月期	6円	8円(予定)	14円(予定)
2015年 12月期	6円	10円 記念配当2円含む	16円
2014年 12月期	8円	12円	20円
2013年 12月期	8円	12円	20円



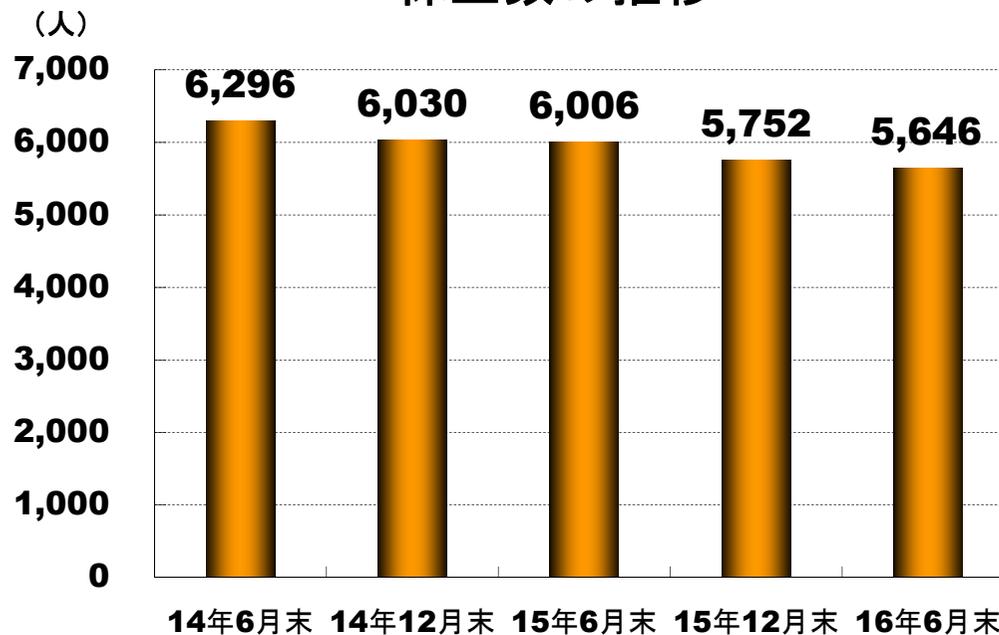
株式の状況(2016年6月末現在)

発行可能株式総数	18,361,600株
発行済株式の総数	6,048,000株
自己株式数	120,000株

所有者別株式分布状況



株主数の推移



4. 2016年の取り組み進捗および通期見通し

www.cosmobio.co.jp

2014年からの取り組み(3ヶ年計画)

「信頼される研究支援会社として成長する」

顧客満足度の追求

研究動向にあった商品・サービスの導入、製品開発の強化、顧客の求める情報提供の充実

業容の拡大

販売、商品開発、業務効率化・強化のための投資
仕入先との関係強化・提携等の推進

経営基盤の安定化

株主資本、経営資本の安定、事業リスクの低減化(仕入先M&A、為替、法規制等のリスク)

2016年への課題

・中期経営計画最終年度であり、ビジョンである「信頼される研究支援会社として成長する」のために、中期経営計画の基本施策を継続実行し、以下の重点目標に取り組む。



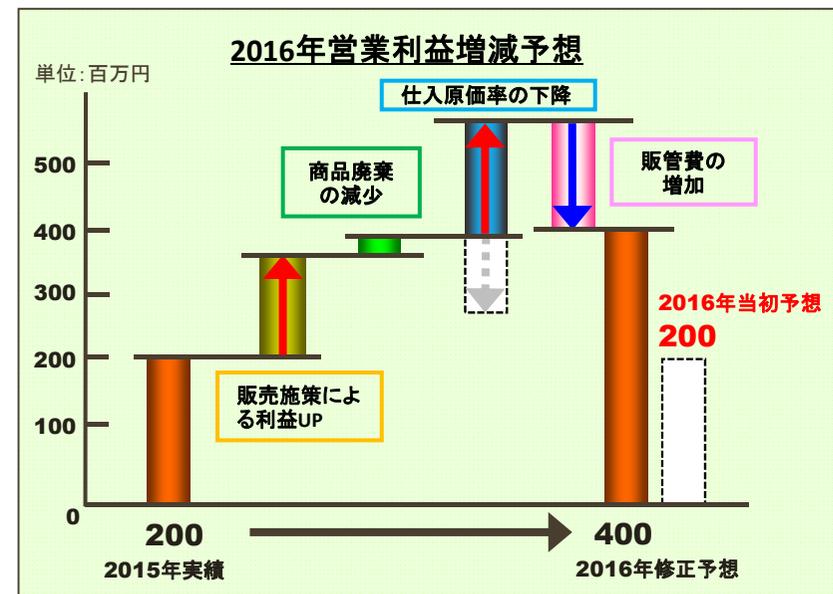
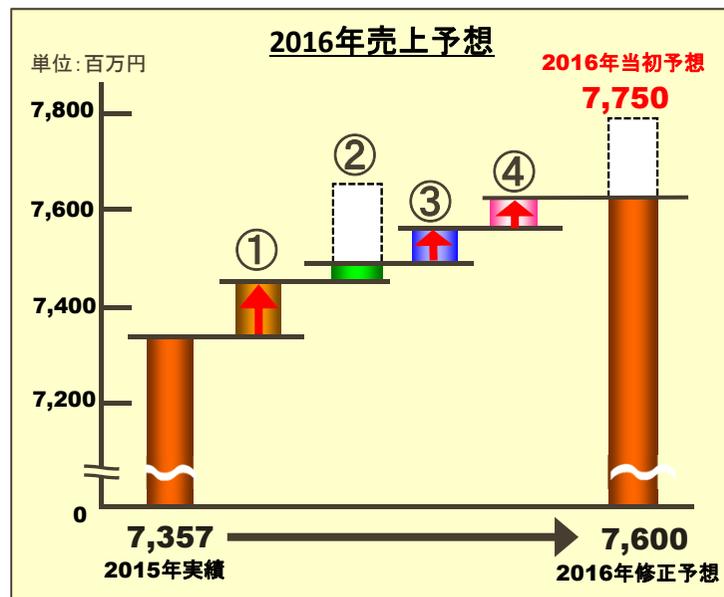
重点目標

- ▶ 市場低迷・円安環境での収益伸長
- ▶ グループ間での連携強化
- ▶ 新たなビジネスモデルへの投資

2014年からの取り組み
「信頼される研究支援会社として成長する」

市場低迷・円安環境での収益伸長

- ① 営業活動の強化・・・営業体制を見直し、営業の効率化と優良顧客への密着度を向上。
- ② 市場シェアの拡大・・・大手仕入先と契約終了があり苦戦。
- ③ 利益性を考慮した仕入および販売・・・受託系サービスの売上が前年に引続き好調を維持。
- ④ 輸出売上のアップ・・・Webリニューアル後、訪問数の増加もあり、売上は二桁増。



2014年からの取り組み 「信頼される研究支援会社として成長する」

グループ間での連携強化

①取扱い商品の整理

2月に、グループ全体での販売強化の一環として、主要機器を含む機器・消耗材関連商品メーカーの一部取扱いを、子会社であるビーエム機器株式会社へ移管。また、今回の移管にともない、当社物流センターの一部相互利用を開始。

②管理系業務の見直し

ビーエム機器株式会社の管理業務の一部を当社が受託。

新たなビジネスモデルへの投資

NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）の平成28年度「中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業」に採択される。

テーマ：「鶏卵バイオリアクターを用いた組換えヒト サイトカイン 試薬製造」

2016年12月期の連結業績見通し

(単位:百万円)

	15/12月期 実績	16/12月期 当初予想
売上高	7,357	7,750
営業利益	200	120
経常利益	373	220
親会社株主に帰属 する純利益	230	120
売上高経常利益率	5.1%	2.8%

16/12月期 修正予想	対前年比	
	増減額	増減率
7,600	242	3.3%
400	199	99.3%
380	6	1.7%
240	9	4.1%
5.0%	—	—

平均為替レート	15/12月期 実績	16/12月期通期 当初予想
円/USドル	121円	125円

16/12月期下期 修正予想
110円

	15/12月期 実績	16/12月期中間 実績	16/12月期期末 予定
配当額	合計 16円	6円	8円

ご注意

- 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述部分は、当社が本資料作成時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願いいたします。
- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式への投資勧誘を目的としておりません。

《IRに関するお問い合わせ先》
コスモ・バイオ株式会社 経営企画室
ir-contact@cosmobio.co.jp

当社IRサイト
<http://www.cosmobio.co.jp/ir>